

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-ウ	安全・安心に暮らせる地域づくり	施 策	⑥水難事故対策の推進
			施策の小項目名	○水難事故の未然防止対策の強化、迅速な救助を可能とする体制強化
主な取組	海域レジャー提供者者に対する立入調査の強化		対応する成果指標	水難事故発生件数
施策の方向	・県民や観光客のレジャー等による海・河川の利用については、水難事故発生防止に向けた安全パトロールの推進など、水難事故の未然防止対策を強化するほか、事故発生時の迅速な救助が可能となる体制の強化に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R7	R8	R9
海域レジャー提供者者への立入調査による安全対策の指導員によって、水難事故の未然防止、発生件数の減少に取り組むもの	県	海域レジャー提供者者に対する立入調査の強化を実施		
		海域レジャー提供者者への立入調査件数（累計）		
		1,100件	1,150件（2,250件）	1,200件（3,450件）
担当部課【連絡先】	県警本部地域部地域課	【 098-862-0110 】		関連URL
				—

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)			
予算事業名		地域警察活動費		予算事業名		地域警察活動費	
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額	R8年度			
				主な財源	実施方法	当初予算額	
県単等	直接実施	7,216	25,405	県単等	直接実施	27,462	
令和7年度活動内容				令和8年度活動計画			
水難事故の発生を未然に防止するため、海域レジャー提供者者に対する立入調査を1,999件実施した。				水難事故の発生を未然に防止するため、海域レジャー提供者者に対する立入調査を更に強化し、安全対策指導を徹底する。			
活動指標名	海域レジャー提供者者への立入調査件数（累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
実績値	R5年度	R6年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
	—	—	1,999件	1,100件	100.0%		
水難事故防止に係る立入調査専従の係を新設し、立入調査を強化した。							
進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果							
令和7年度から、立入調査を主に実施する係の新設や、一部の警察署に水上安全対策係を新設し、水難事故防止に係る体制強化を図ったことにより、目標値1,100件のところ、実績値1,999件となり、進捗状況を「順調」と判定した。							
(2) これまでの改善案の反映状況							
令和7年度の取組改善案				反映状況			
今後も安全対策優良海域レジャー提供者者の認定に努めるとともに、県民に対する注意喚起に加え、外国籍を含む観光客に向けた多言語による広報啓発活動を実施し、水難事故の未然防止に取り組む。				関係事業者への制度説明や認定に向けた働き掛けを継続するとともに、改正水上安全条例を踏まえた指導、SNS等による県民・観光客向け広報を実施し、水難事故防止を推進した。			

3 取組の検証（Check）

類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化（外部環境の変化）	安全対策について改正された水上安全条例（本年4月1日施行）について、海域レジャー提供者者に周知を図る必要がある。

4 取組の改善案（Action）

類型	内容
⑤ 情報発信等の強化・改善	立入調査時、水上安全条例の改正について、海域レジャー提供者者に対し周知するとともに、同条例に基づく安全対策を指導して、水難事故の未然防止に取り組む。